

ワークショップの流れ

1. これまでの振り返り
2. 公園の事例
3. 意見交換の準備
4. 意見交換・発表
5. 今後の予定について
6. 焼きマシュマロ体験

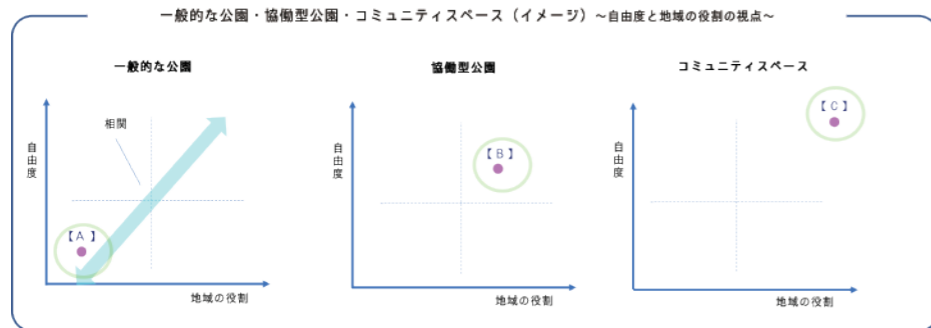
2



これまでの振り返り

前回までのワークショップで配置案が決定しました。約 10,000 m²の公園は、協働型公園の可能性を探るためにこれから話し合っていきます。

協働型公園は、一般的な公園に対して、地域の皆様に公園管理の一部を担っていただく代わりに、自由度も高く、使い勝手の良い公園とすることができます。協働型公園でも出来ない活動については、コミュニティスペースでの利用方法を考えていきます。新しい公園の将来像、利活用の方向性、空間、設備の整備内容やルール、管理運営などについて、これから決めていきましょう。



大庄西中学校跡地に南の口公園がお引越します。

「わたしたちの公園」として、より身近に感じていただけるように、市民のみなさんと一緒につくっていくワークショップがはじまりました。公園や新施設で何かやってみたい、新しい出会いや発見のある場所にしたい、みんなが集まれるような場所にしたい、用事がなくてもちょっと行ってみたいくなる場所にしたい、そんな市民のみなさんの想いをかたちにしていく場です。

第1回目は「公園でのやりたいコト」について、“なぜ？”という部分を中心に意見交換を行いました。個人でも団体でも楽しめる公園づくりをめざし、みなさんからいただいた意見を設計に反映していきます。



1

番号順に読んでいってね。



焼きマシュマロ体験



4

ワークショップの後には、雨で芝生広場での開催とはなりませんでしたが、半屋外でマシュマロを焼いて食べました。子どもたちも楽しんで、何度もおかわりをしていました。和ろうそくで焚火を行いました、いい香りで煙も少なく楽しめました。公園内での焚火についても、においや煙に注意しながら、実施方法について考えて行きたいですね。



次回のご案内

やりたいコトを実現するための方法を考えよう！

10.29(土) 10:00-12:00

公園の事例

どんな利用方法が考えられるかが、明確になれば、公園のカチ(設計)が決まっています。今回は、地域の方々ワークショップを重ねて作られた、草津川跡地公園について説明しました。

今回のワークショップと同じように、公園の未来について地域の意見を参考にしながら、作り上げられた草津川跡地公園。完成までは、複数回の社会実験を通して、やりたいコトに対する課題を明らかにしていったようです。熱心にメモを取られていた方も多く、これからが楽しみです。



発行元・お問い合わせ先



尼崎市大庄地域課
公園計画・21世紀の森担当
(大島 3-9-25 大庄北生涯学習プラザ)
電話：06-6419-8221
FAX：06-6419-8226
Mail：ama-osyo-chiiki@amagasaki.hyogo.jp

今後の予定

第1回
9.23(土)

やりたいコトを出そう！

第2回
10.29(土)

やりたいコトを実現するための方法を考えよう！

第3回
11.27(土)

(予定) 公園内の配置を検討しよう！

第4回
1.14(土)

(予定) みんなで将来の公園をイメージしよう！

第5回
2.18(土)

(予定) みんなで育てる公園の運営ルールを考えよう！



3

📌 当日の意見交換の流れ

個人でこれから何かしてみたい方、大勢で何かしてみたい方、老若男女問わずバラエティー豊かな方々に参加いただきました。新しくできる公園をイメージしながら、どんな活動を公園でしていきたいか、“なぜ”それをしていきたいのか、参加者同士で交流を深めながら意見交換を進めました。

📌 意見交換

新しい公園でどんな活動をしていきたいのか、まずは、同じ色の名札を選んだ方々で交流していただきました。その後、おおまかなジャンルごとにグループを再編成し、似たようなこと、近いことを考えている方々で交流していただきました。同じやりたいことでも、違うジャンルだと判断していたり、“なぜ？”の部分が変わっていたり、様々な考え方を基にして、これからの公園づくりを考えていきます。



📌 発表

それぞれのチームで出た意見をファシリテーターに発表してもらいました。

どんなコトを、なぜしたいのか、どんな課題がありそうか、チームの中でどんな話が広がったのかを発表してもらいました。異なる意見を持つ方と交流するうちに、最初に持っていた意見から少し変わったというようなものもありました。発表後は参加者の皆様から拍手が巻き起こりました。



01



色ごと、チームに分かれる

02



自己紹介をする

03



やりたいことを出し合う

04



ジャンルごとに分かれて話し合う

05



みんなで共有する

遊び

- 大人ができる運動遊具、子どものアスレチック
- 幼児から高齢者まで幅広く遊べる公園にしたい
- 大人も子どもも楽しめる公園
- 自由な発想が膨らむ。
- 想像力が発揮できる。

イベント

- ドッグランを作りたい。
- 犬とさんぽがしたい。
- イベント、盆踊り、ハロウィン、お化け屋敷、クリスマスなど。
- 犬が遊べる場所がない。
- 沢山飼ってるから。
- 人が集える場所になるから。

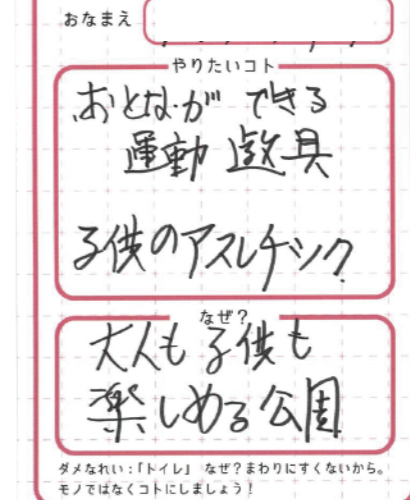
健康

- バーベキュー
- 健康運動、さんぽ
- サッカー
- ランドゴルフ
- ペタンク
- 健康寿命を延ばすため。
- 健康、友人とのコミュニケーションのため。

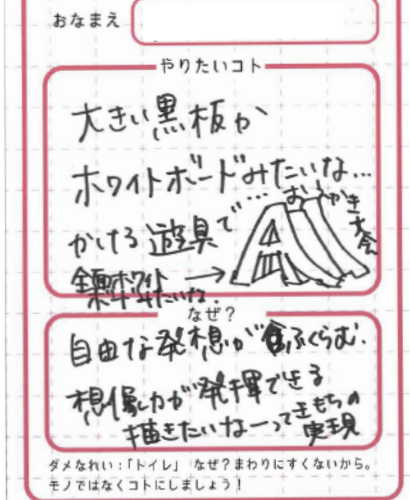
安心・安全

- アウトドア・ライフができる、キャンプができる。
- ゲリラ豪雨に備えて、地下に雨水を貯留し、その水を利用できるようにしたい。
- 自然を楽しみたい。
- 不便さを体験する。
- 朝陽・夕陽を見る。

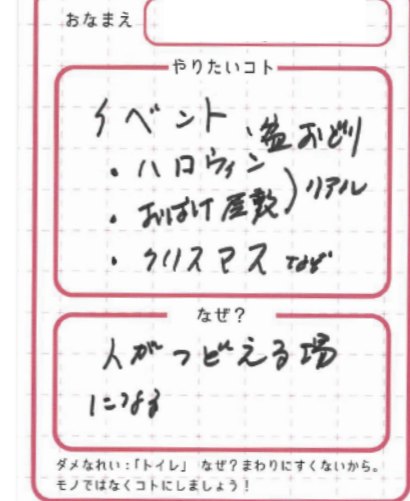
MINAMINKUCHI



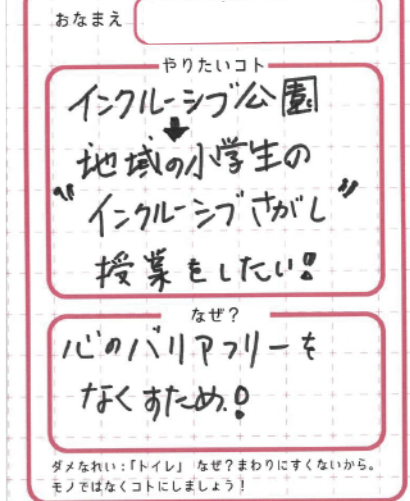
MINAMINKUCHI



MINAMINKUCHI



MINAMINKUCHI

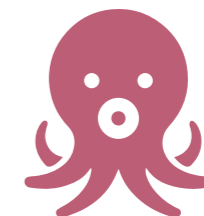


誰一人取り残さず、孤立しない公園にしたい！

ルールを守ったら自由に遊べる公園にしたいな

利用者が共存し、考えて遊べる公園にしたいな…

可変性と多様性のある公園がいい！



次回以降の予定については、4を探してね！